

おがざき先生の痛みの救急箱



vol.8

寒さが厳しい季節ですが神経痛をお持ちの方は痛みが強くなっておられないでしょうか？ 神経痛は、神経そのものが傷つき痛みを生じさせている状態で、医学的には神経障害性疼痛と言います。火傷をしたときのようにヒリヒリ、ズキズキと疼く（うずく）痛みが特徴的です。冷えると痛みが増し、入浴した時など温めると痛みが緩和します。通常の痛み止めは全く効かず、不眠となったり、食欲がなくなったりするほど重症化することがあります。

このような神経痛を起す代表的な疾患としては帯状疱疹後神経痛や椎間板ヘルニア・坐骨神経痛などがあります。

治療薬としては、プレガバリン（商品名リリカ）が非常に有効です。飲み始めはふらつきや眠気などを感ずることもありますが通常慣れると問題なくなります。薬の感じ方には個人差があるので薬は一種類に限らず作用の異なる薬を何種類か組み合わせる治療します。マイクロ波照射など患部を温める治療も行います。ブロック療法は必ず行うわけではありませんが痛みが強い急性期には劇的に効果を発揮することがあります。当院では患者様に合わせた治療を選択し神経痛の治療を行います。

神経痛でお悩みの方、冷えると痛む方はお気軽にご相談ください。



ペインクリニック内科(痛みの治療)

山口町おがざきクリニック

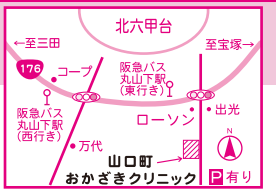
おがざき けんじ
院長 岡崎 賢治

- ・ペインクリニック内科・麻酔科
- ・リハビリテーション科・内科

在宅診療あり

診療時間	月	火	水	木	金	土	祝
9～12時	●	-	●	●	●	●	-
15～19時	●	-	●	△	●	●	-

△木:午後診17時～19時 ○土:9時～17時



西宮市山口町上山口3丁目3番10号 TEL:078-907-3307

山口町おがざきクリニック 検索